

PRESS RELEASE



報道関係各位

2026年2月4日

アライドアーキテクツ株式会社

アライドアーキテクツが顧問にシンクロ代表取締役CEO西井敏恭氏を迎える マーケティング領域におけるWeb3活用に向けた体制を強化

データとクリエイティブの力でマーケティングコミュニケーションを設計し、企業のマーケティングAXを支援するアライドアーキテクツ株式会社(本社:東京都渋谷区、取締役社長:村岡弥真人、証券コード:6081、以下「当社」)は、顧問に西井敏恭氏を迎え、マーケティング領域におけるWeb3活用に向けた体制を強化いたしました。

西井氏は株式会社シンクロ代表取締役CEOとして、同社のクライアント企業の課題解決に向けて、顧客起点のマーケティング支援を行っております。



株式会社シンクロ 代表取締役CEO

西井敏恭氏 顧問就任

マーケティング領域における
Web3活用に向けた体制を強化



■就任の背景

西井氏が率いるシンクロは、「マーケティングを軸に、新しい価値を創造する」ことを掲げ、顧客起点のマーケティング支援を強みとされています。同社の強みやアプローチは、当社が2005年の創業以来蓄積してきたVOC(※1)データを活かしたマーケティング支援と、極めて高い親和性を持ち、これまで西井氏を講師やモデルレーターとして迎えた企画を多数実施してまいりました。

また、当社は、「世界中の人と企業の創造がめぐる社会へ」をミッションに掲げ、マーケティングAX支援を行

っております。2026年1月に次世代DAT(デジタル・アセット・トレジャリー)構想(※2)を発表し、Web3技術を活用した新しい顧客体験の創出に向けて本格的に始動しました。Web3×マーケティングという新たな領域において、企業が真に価値ある顧客体験を創出するためには、これまでのデジタルマーケティングで培われた知見と、Web3が可能にする新しい顧客との関係性を融合させることが不可欠です。

西井氏の参画によりWeb3×マーケティングという新領域において体制を強化し、企業と顧客の新しい繋がりを創出してまいります。

■今後の展望

西井氏が持つ顧客起点のマーケティング戦略と実践力、当社が保有する顧客の声データを活用したマーケティング支援のノウハウ、そしてWeb3技術を掛け合わせることで、Web3×マーケティングの可能性を切り拓き、従来の枠を超えた価値を創造し、新しい価値提供の実現を目指してまいります。

■顧問 西井敏恭氏のコメント

アライドアーキテクツとは、10年以上にわたり様々な取り組みをご一緒してきました。その中で一貫して感じているのは、クリエイティブへの真摯な向き合い方と、UGCやVOCといった「生活者の声」を起点にマーケティングを考え続けている稀有な存在であるという点です。

今回、顧問として関わらせていただくにあたり、アライドアーキテクツがこれまで培ってきたアセットと、Web3をはじめとする技術革新が掛け合わさることで、これまでにない新しい価値創造が実現できると感じています。

マーケティングAX事業の拡大にとどまらず、市場そのものに新しい選択肢や可能性を提示できるよう、アライドアーキテクツの皆さんと共に挑戦していきたいと思います。

■西井敏恭氏プロフィール

1975年福井県生まれ。金沢大学大学院修了。

2001年から世界一周の旅に出る。2年半にわたる世界一周の旅行記を更新したWebサイトが人気となり、帰国後、旅の本を出版、EC企業にてデジタルマーケティングに取り組む。

2014年に二度目の世界一周の旅をしたのち、2016年にシンクロを設立。大手通販・スタートアップなど多くの企業のマーケティング支援やデジタル事業の協業・推進を行う。

シンクロ代表のほか、株式会社グロースX 取締役CMO、オイシックス・ラ・大地株式会社CMT、鎌倉インターナショナルFC 取締役CDO(チーフデジタルオフィサー)、株式会社FABRIC TOKYO 社外取締役、株式会社NTTドコモ マーケティング戦略部 サービスマーケティング室 シニアマーケティングディレクターを兼任する。

<アライドアーキテクツ株式会社 会社概要>

・代表者：代表取締役会長 田中 裕志

取締役社長 村岡 弥真人

・所在地：東京都渋谷区恵比寿一丁目19-15 ウノサワ東急ビル4階

・URL：<https://www.aainc.co.jp>

- ・設立：2005年8月30日
- ・事業内容：マーケティングAX支援事業

<アライドアーキテクツ株式会社とは>

アライドアーキテクツ株式会社は、データとクリエイティブの力でマーケティングコミュニケーションを設計することで事業成果の向上に貢献するマーケティングAX(※3)支援企業です。2005年の創業以来培った6,000社以上のマーケティング支援実績とUGCを始めとする顧客の声データ資産を活かし、独自開発のSaaS・SNS・AI技術とデジタル・AI人材(※4)を組み合わせた統合ソリューションで、企業のマーケティングAX実現を加速しています。

※1 Voice of Customer 顧客の声のこと。

※2 2026年1月16日発表「最高暗号資産責任者(CCO)新設、次世代 DAT 構想の策定に着手」

<https://ssl4.eir-parts.net/doc/6081/tdnet/2741752/00.pdf>

※3 マーケティング領域におけるAIトランスフォーメーションのこと。AI技術やデジタル・AI人材(※2)によって業務プロセスや手法を変革し、データとAIの活用によって人と企業の新しい関係性を創出すること、と当社では定義しています。

※4 主にAI技術、SaaS、SNSなどのデジタルマーケティングに関連する技術・手法に精通し、それらを活かした施策やサービスを実行できる人材(AIマーケティング戦略立案者、生成AIプロンプトエンジニア、SNS広告運用者、SNSアカウント運用者、エンジニア、Webデザイナー、クリエイティブ・ディレクター等)を指します。

* 本プレスリリースに記載している会社名および商品・サービス名は各社の商標または登録商標です。

【リリースに関するお問い合わせ先】

アライドアーキテクツ株式会社 経営企画室 広報担当
TEL:03-6408-2791 MAIL:press@aaainc.co.jp